

No.	002	—	1039	事務事業名	避難所整備強化事業										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

  

P L A N	課 名	危機管理課		係 名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実			主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるため。						根拠法令等							
	事業の手段	避難所の資機材整備及び機能強化を行います。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
		防災倉庫購入		購入数			棟		目標	1	1	1	22		
									実績	1	1				
									目標						
									実績						
							目標								
							実績								

  

D O	活動内容	①	避難所用圧縮毛布購入				④						
		②	防災倉庫購入				⑤						
		③											
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費	
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考				
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		45,600 千円		951,700 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	22,224 千円		4,937 千円		3,013 千円						
		計(A)	22,224 千円		50,537 千円		954,713 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.207 人	1,312 千円	0.541 人	3,483 千円	0.541 人	3,483 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		23,536 千円		54,020 千円		958,196 千円							

  

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	災害発生時の避難所における生活環境の向上のため、必要な事業です。												
	有効性	市民の安全と安心を確保し、防災・減災対策を行う上で有効な事業です。												
	達成度	毎年定期的に備蓄を行っており、おおむね目標を達成しています。工事については、令和7年度の施工に向け、設計を行い、順調に実施しています。												
	効率性	購入する備蓄品の見直し等を行い、適正に運用できていると考えます。												
	当面の課題	令和7年度で緊急防災・減災対策事業債が終了予定であり、今後も継続的に予定している指定避難所へのマンホールトイレシステム、空調設備設置事業の一般財源への負担が大きくなる可能性があります。												
	改 革 画	他の補助金や起債の活用を検討し、引き続き避難所の強化に努めます。												
	二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	市民の防災・減災意識は向上しており、今後、いつ発生するか分からない南海トラフ地震等の大規模災害に対応できるよう、災害に強い街づくりの一環として、避難所設備の拡充は必要不可欠な事業です。ただし、事業実施に係る財源の確保について、十分に精査する必要があります。												

No.	002	—	1040	事務事業名	家具等固定加速化支援事業										公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

  

P L A N	課 名	危機管理課		係 名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp				
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	令和 6 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実			主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	地震発生時の家具等の転倒や破損に伴う飛散等による二次被害の防止や避難経路の確保のため。						根拠法令等							
	事業の手段	家具等を固定する器具等を購入・設置に要する費用を補助します。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標		
		補助金交付件数		交付件数				件		目標	—	300	300	300	
										実績	—	92			
										目標					
										実績					
								目標							
D O	活動内容	①	補助金交付件数					④							
		②						⑤							
		③													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費			
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		265 千円		1,500 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	0 千円		560 千円		3,033 千円								
		計 (A)	0 千円		825 千円		4,533 千円								
人件費 (B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.104 人	670 千円	0.104 人	670 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費 (A + B)		0 千円		1,495 千円		5,203 千円									
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	危機管理係		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	災害発生時の備えという観点では必要な事業です。													
	有効性	市民の安全と安心を確保し、防災・減災対策を行う上で有効です。													
	達成度	あまり補助金交付件数が伸びていない現状です。													
	効率性	申請方法の検討等を行い、利用を増やしていく必要があります。													
	当面の課題	交付件数が当初想定した件数を下回っています。													
	改 革 画	住民への周知の充実を図り、申請しやすい環境を整えます。													
	二次評価者	危機管理課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	今後、発生すると予想される南海トラフ地震等の大規模災害に対する備えを行う上で、非常に有効な事業ではありますが、住民への周知や申請方法等について検討を行う必要があります。													

No.	002	—	2020	事務事業名	運転免許自主返納サポート事業										公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

  

P L A N	課 名	危機管理課		係 名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	平成 29 年度 ～ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実		主要施策	4 交通安全対策の総合的推進				
	事業の目的	運転に不安を感じている高齢ドライバー（65歳以上）に対して、自主的に運転免許を返納しやすい環境づくりを行い、高齢者による交通事故の抑制を図るため。						根拠法令等						
	事業の手段	東温市在住運転免許証返納済みの65歳以上申請者を対象として、5000円分のタクシー助成券又は全国交通系ICカードのチャージ券を交付します。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標		
		事業実施件数		サポート事業申請数			件		目標	80	80	80	80	
									実績	63	75			
									目標					
									実績					
							目標							
							実績							
D O	活動内容	①	申請交付手続					④						
		②						⑤						
		③												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費		
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		355 千円							
		一般財源	986 千円		944 千円		553 千円							
		計（A）	986 千円		944 千円		908 千円							
人件費（B）	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.380 人	2,446 千円							
	臨時職員工数・経費	0.380 人	795 千円	0.380 人	849 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費（A+B）		1,781 千円		1,793 千円		3,354 千円								
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	7	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
	必要性	自主的な運転免許返納を推進するため必要な事業です。												
	有効性	高齢者の交通事故減少に直接的につながることから、非常に有効な事業です。												
	達成度	年々申請者が増加していることから、概ね目標に対して達成していると考えます。												
	効率性	申請手続については、大きな問題なく効率的に申請業務が行われていると思われます。												
	当面の課題	対象者全体に周知ができておらず、この事業の詳細を知らない方が一定数います。												
	改 革 計 画	関係機関と連携し、HP等で周知を進め、運転免許を返納しやすい環境づくりに努めます。												
	二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	6	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
	二次評価での指摘事項		高齢者ドライバーの免許証自主返納を促すため、有効な事業であると思われますが、予算で見込んでいる件数には届いていないことから、実施手段等の再検討が必要と思われます。											